

がん診療連携病院の役割は？

“なっとくのいく話” 平成 20 年 5 月 15 日の要旨

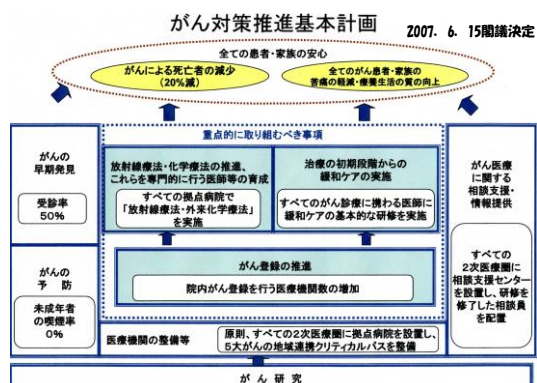
金沢医療センター 小島靖彦

我が国の死因の第 1 位はがんであり、年間約 30 万人以上の国民が亡くなっています。また、国民の高齢化にともなってがん患者数は増え、2015 年には年間 74 万人ががんに罹ると推定されています。このように、がんは国民の生命および健康にとって重大な影響を及ぼす疾患であり、がん対策の推進を図るために、2007 年 4 月 1 日にがん対策基本法が施行され、同年 6 月 15 日にがん対策推進基本計画が閣議決定されました。

がん対策基本法（2007.4.1 施行）

これまで、がん対策を着実に実施し成果を収めてきたが、がんが依然として国民の生命及び健康にとって重大な課題になっている→がん対策のより一層の推進を計る

- 基本施策
 - がんの予防と早期発見の推進
 - がん医療の均てん化の促進
 - がん研究の推進
- 基本理念
 - がんに関する研究の推進
 - がん医療の均てん化の促進
 - がん患者の意向を十分尊重したがん医療提供体制の整備



がん対策推進基本計画の基本的な施策

がん対策推進基本計画は、10年以内にがんによる死亡率を20%減少させること、全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上を図ることを全体目標として、がんの予防および早期発見の推進、がん医療の均てん化の促進、がん研究の推進の3点をその基本的な施策に掲げています。

がんの予防では、野菜を多く摂取するなどその発症に関係する食生活の改善をまず図ることが重要とされています。国立がんセンターから示されている、がんを防ぐための十二か条（当院HPがん診療部だより、第1巻第2号をご参照）を参考にして下さい。また、たばこは肺癌だけでなく多くのがんの原因となっています。本基本計画では未成年の喫煙率を3年以内に0%にすること、今後の10年で喫煙率を半減させることが数値目標となっており、禁煙が最も有効ながん予防対策となります。喫煙の健康に及ぼす被害を十分に理解し、今日から「禁煙」しましょう。辛いかも知れませんが禁煙です、頑張りましょう。

さらに、がん基本法では、国民の責務として、「がんに関する正しい知識を持ち、がんの予防に必要な注意を払うよう努めるとともに、必要に応じ、がん検診を受けるよう努めなければならない」と明記されています。しかし、現在のがん検診の受診率は石川県を含め、全国



的に20%前後と低く、これを5年以内に50%以上とする受診率向上が基本計画に盛り込まれています。無症状のうちががん検診を受診した場合は、早期に発見されることが多く、治療すればほぼ治癒可能であります。積極的にがん検診を受診し、ご自身でも健康を管理するように致しましょう。

がん拠点病院とは

がん対策基本法の施行に基づいて、がん医療の「均てん化」、すなわち全国どこでも質の高いがん医療を受けられるために2次医療圏に概ね1か所整備された病院で、がん手術件数やがん医療に携わる専門スタッフの配置などの一定の要件を備えた病院を、県が推薦し厚生労働省主催の「がん診療連携拠点病院の指定に関する検討会」で審議され決定されるものです。当院は平成18年12月27日に開催された第2回の審議会で地域がん診療連携拠点病院に指定されることが決定致しました。

がん診療連携拠点病院ってなに？

- ・ 全国どこでも質の高いがん医療を受けられるために整備された病院
- ・ 2次医療圏に概ね1か所
各地域の旗振り役、先導役
- ・ がん診療連携拠点病院が中心となって
⇒ 医療連携体制の構築

がん診療連携拠点病院の役割

- ・ 地域の医療従事者に対する研修会の開催などによる診療の質の向上
- ・ 地域の中核病院やかかりつけ医との間で相互の機能分担と連携
- ・ 相談支援センターによりがん患者・家族に対する情報提供や相談支援

がん診療連携拠点病院 ー石川県ー

- ・ 都道府県がん診療連携拠点病院
 - ・ 金沢大学医学部附属病院
- ・ 地域がん診療連携拠点病院
 - ・ 金沢医療センター(石川中央医療圏)
 - ・ 石川県立中央病院(県全域)
 - ・ 金沢医科大学病院
(能登中部、北部医療圏)
 - ・ 小松市民病院(南加賀医療圏)

石川県がん診療連携協議会 平成19年5月31日発足
石川県のがん医療水準の向上を図ることを目的に、がん診療連携拠点病院間の連携協力を推進する

石川県では当院の他4施設ががん診療連携拠点病院の指定を受けています。今後は、これらのがん診療連携拠点病院を中心として、地域の医療機関、あるいは先生方と密接に連携しながら、石川県のがん医療の向上を図ることとなります。当院としても、質の高いがん医療を提供するため、放射線療法および化学療法の推進・強化、院内がん登録の精度向上と予後の把握、地域連携クリティカルパスを初めとした地域連携の一層の強化など、地域の皆様から信頼される医療体制の構築に努力致しているところです。

がん登録、並びに予後調査に関するお願い

がん登録、並びに予後調査は患者の皆様を提供する医療サービスを維持・改善するための基礎資料となるものです。特に予後調査に関しては、患者の皆様のご理解とご協力がなければ正確な解析が出来ませんので、何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

これだけは忘れないで

ー今日の話題ー

- ・ 拠点病院には相談支援センターがあります
診断・治療と退院・転院、「不安」等の相談
家族からの相談、院外からの相談、なるべく面接で
- ・ 今日から禁煙
- ・ がん検診の受診



平成17年
胃がん
大腸がん
乳がん
肺がん

要精査率
10.82%
7.18
8.91
2.79

がん発見率
0.15%
0.17
0.27
0.05



厚生省HPより

がん相談支援センター

がん診療連携拠点病院には、がん相談支援室が設置されており、がん医療に関する相談支援および情報提供を行っています。当院では、専門の研修を受けた相談員を配置して、患者・家族の皆様からの、退院・転院、「不安」に関する悩みなどを親身になってお受け致しております。がん相談支援センターにお越し下さい。